



難波っ子

令和元年度 2 月号
尼崎市立難波小学校
校長 兼田 隆男

1. 1 7 防災訓練から

保護者の皆様、地域の皆様、先日の1. 1 7防災訓練、オープンスクール、書き初め展にお越しいただき、ありがとうございました。阪神淡路大震災から25年が経過しました。6000人を超える人が犠牲になりました。25年経った今も、その時の大きな揺れと地響きを今でも鮮明に覚えています。これから先もいつ大きな地震が発生するかわかりません。常日頃から、防災意識を高めていくことが大事だと思います。

地震の怖さは、いつ発生するかわからないこと、一旦発生したら、多くのものを失い、甚大な被害が生じることです。児童には、「いつ、何が起きても自分の命と周りの命を必ず守ること」という話を何度もしてきました。大きな災害が発生した時は、周りの人たちと助け合って、乗り越えていくことが大切です。各家庭、地域とみんなで助け合い、共に力強く生きていける地域・学校でありたいと願っています。

また、将来の地震、台風、大雨などの自然災害に備えて、少しでも被害が最小限になるような方策・技術を発明、生み出してくれる人が児童の中から出てきてくれたらいいなあと子どもたちに夢を託しています。それは多くの人を助けることになり、救うことになると思います。自然災害に強い地域になって欲しいと思っています。